

(法第 28 条第 1 項関係「前事業年度の事業報告書」)

令和 5 年度の事業報告書
令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人ヘルパーステーション吉田

1 事業の成果

1 1 月までは老人ホームが満床であり、売り上げを伸ばすことができた。コロナが利用者や従業員に出て、訪問がキャンセルになったり、訪問できない期間があった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した 事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業 費の 金額 (単 位： 千円)
介護保険法に基 づく訪問介護事 業	訪問介護	(A)常時 (B)大分県宇佐市 (C)10人	(D)大分県宇佐市 の高齢者 (E)不特定多数	15287
介護保険法に基 づく介護予防 訪問介護事業	総合事業(旧・予防訪問介護事 業)	(A)常時 (B)大分県宇佐市 (C)3人	(D)大分県宇佐市 の高齢者 (E)不特定多数	1746
介護保険法に基 づく通所介護 事業				0
介護保険法に基 づく介護予防 通所介護事業				0
介護保険法に基 づく居宅介護 事業	居宅介護事業	(A)常時 (B)大分県宇佐市 (C)0人	(D)大分県宇佐市 の高齢者 (E)不特定多数	0
介護保険法に基 づく介護予防 支援事業				0

障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業	障害者訪問介護サービス	(A) 常時 (B) 大分県宇佐市 (C) 10 人	(D) 大分県宇佐市の高齢者 (E) 不特定多数	2624
災害時等の行政協力事業及び必要な調査研究、情報収集及び提供事業	災害時等の行政協力事業	(A) 常時 (B) 大分県宇佐市 (C) 0 人	(D) 大分県宇佐市の高齢者 (E) 不特定多数	0
障害者や高齢者の一人暮らしの方に、定期訪問による安否確認や生活における支援、相談、指導及びレクリエーションの主催をする事業	定期訪問による安否確認や生活における支援・相談・指導及びレクリエーションの主催	(A) 常時 (B) 大分県宇佐市 (C) 0 人	(D) 大分県宇佐市の高齢者 (E) 不特定多数	0
年中行事による環境美化・清掃活動事業	地域の環境問題への取り組みや清掃活動の実施	(A) 年 1 回 (B) 当社地域 (C) 0 人	(D) 地域住民 (E) 不特定多数	0
介護保険法に基づく認知症対応型通所介護事業				0
介護保険法に基づく介護予防認知症対応型通所介護事業				0
有料老人ホームの運営及び管理に関する事業	高齢者への安全な住居の提供及び管理	(A) 常時 (B) 大分県宇佐市 大字北宇佐 253 番地の 4 (C) 12 人	(D) 高齢者 (E) 6 人	5540

(2) その他の事業

今年度は実施しなかった。

(備考)

- 2 は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

令和4年度 活動計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

特定非営利活動法人ヘルパーステーション吉田

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1 事業収益		
介護事業収益	25,197,444	
2 その他収益		
受取利息		
雑収益		
経常収益計		25,197,444
II 経常費用		
1 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	13,714,770	
法定福利費	1,416,371	
退職給付費用	0	
福利厚生費	56,316	
人件費計	15,187,457	
(2) その他経費		
会議費		
旅費交通費		
広告宣伝費	25,200	
通信費	273,542	
事務用品		
水道光熱費	603,810	
消耗品費	1,160,723	
その他経費計	2,063,275	
事業費計		17,250,732
2 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	1,336,183	
交際費	24,200	
車両費		
租税公課	151,450	
福利厚生費		
人件費計	1,511,833	
(2) その他経費		
貸借料	600,000	
修繕費	88,510	
保険料	363,583	
減価償却費	1,216,722	
ホーム経費	1,488,042	
他営業費	413,330	
雑費	1,325,325	
その他経費計	5,495,512	
管理費計		7,007,345
経常費用計		24,258,077
当期経常増減額		939,367
III 経常外収益		
1 受取利息	191	
雑収入	10,814	11,005
経常外収益計		11,005
IV 経常外費用		
1 過年度損益修正損		
.....		
経常外費用計	470,356	470,356
税引前当期正味財産増減額	480,016	480,016
法人税、住民税及び事業税	157,100	157,100
当期正味財産増減額		322,916
前期繰越正味財産額		-802,855
次期繰越正味財産額		569,061

様式例・記載例(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人ヘルパーステーション吉田

(単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,210,387	
売掛金	2,238,975	
流動資産合計		3,449,362
2 固定資産		
(1) 固定資産		
建物	13,757,218	
建物付属設備	1	
構築物	1	
機械装置	1	
車両運搬具	1	
有形固定資産計	13,757,222	
(2) 無形固定資産		
(3) 投資その他の資産		
出資金	30,000	
投資その他の資産計	30,000	
固定資産合計		13,787,222
資産合計		17,236,584
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	2,000,000	
未払い金	2,689,160	
未払い法人税	157,100	
預り金	344,895	
		5,191,155
2 固定負債		
長期借入金	12,615,368	
固定負債合計		12,615,368
負債合計		17,806,523
負債及び正味財産合計		-569,939

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等(対象事業等が定められた補助金等を含む)を受け入れた場合は、「III 正味財産の部」を「指定正味財産」と「一般正味財産」に区分して表示することが望ましい。表示例は以下のとおり。

I 資産の部	
1 流動資産	
.....	
II 負債の部	
.....	
III 正味財産の部	
1 指定正味財産	
指定正味財産合計	×××
2 一般正味財産	
一般正味財産合計	○○○

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

令和4年度 財産目録

令和6年3月31日現在

特定非営利活動法人ヘルパーステーション吉田

(単位：円)

科目	金額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金	1,210,387	
手元現金		
売掛金	2,238,975	
流動資産合計		3,449,362
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
建物	13,757,218	
建物付属設備	1	
構築物	1	
機械装置	1	
車両運搬具	1	
有形固定資産計	13,757,222	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産計		
(3) 投資その他の資産		
出資金	30,000	
投資その他の資産計	30,000	
固定資産合計		13,787,222
資産合計		17,236,584
II 負債の部		
1 流動負債		
短期借入金	2,000,000	
未払い金	2,689,160	
未払い法人税	157,100	
預り金	344,895	
流動負債合計		5,191,155
2 固定負債		
長期借入金	12,615,368	
固定負債合計		12,615,368
負債合計		17,806,523
正味財産		-569,939